

令和5～7年度の主な取組、令和8年度の主な取組予定（一覧）

関連資料 1

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標1 公共交通ネットワークの確保	①拠点間ネットワークの機能強化	堺都心部と美原をはじめとした市域東部を結ぶSMI美原ラインの運行	堺都心部と美原とを結ぶ拠点間ネットワークの機能強化を図るため、令和4（2022）年度から実証運行しており、本格運行に向けた検討を行う	定時性や速達性、需要などを検証するため、75日間の実証運行を実施【堺市】	令和5年度から運行時間帯、停留所や乗降条件を変更し、75日間の実証運行を実施【堺市】	総利用者数8,101人	令和6年度から停留所を追加し、91日間の実証運行を実施【堺市】	総利用者数10,971人		
				-	隣接市（松原市）と連携し、丹南南停留所を新設し南河内地域との交通ネットワークを拡大【堺市】	継続実施	隣接市（松原市）と連携し、丹南南停留所を新設し南河内地域との交通ネットワークを拡大【堺市】	継続実施		
		大阪狭山市と本市を結ぶ拠点間ネットワークの機能強化	大阪狭山市と本市の北野田や美原とを結ぶバス路線を運行	令和5年2月から大阪狭山市循環バスのルートを改正し、北野田駅や美原区役所前までの接続し、継続実施【大阪狭山市】	継続実施【大阪狭山市】	継続実施【大阪狭山市】	継続実施【大阪狭山市】	継続して運行を行った。令和7年11月6日より、新たに近畿大学病院への路線を新設した。	継続実施【大阪狭山市】	
				拠点間ネットワークの更なる機能強化について検討	5月に市循環バス利用実態調査を実施【大阪狭山市】	5月に市循環バス利用実態調査を実施【大阪狭山市】	市循環バスのルート再編について検討【大阪狭山市】	令和7年11月6日に近畿大学病院への路線新設を含む、ルート再編を実施した。	継続して検討【大阪狭山市】	
	道路交通ネットワークの形成	都市計画道路の整備を推進し、公共交通ネットワークの形成や渋滞緩和によるバスの定時性向上を図る（都市計画道路の整備についての取組）	都市計画道路の整備に向けた関係機関との協議【堺市】	都市計画道路の整備に向けた関係機関との協議及び都市計画道路の整備推進【堺市】	令和6年度末時点の都市計画道路整備率は74%である。	継続実施【堺市】	令和7年度末時点の都市計画道路整備率は74%である。	継続実施【堺市】		
			-	美原区域におけるバス運行	初芝駅や中もず駅からの路線バスの美原区役所前乗入れを行い、南海高野線・泉北高速鉄道・大阪メトロとの乗継利便を図る【南海バス】	継続実施【南海バス】	1日27往復程度乗入れ	なかもず・平尾線6月30日ダイヤ改正を実施【南海バス】	1日30往復程度乗入れ	利用状況等に応じて適切なダイヤ改正を実施予定
	②バス、軌道路線等の維持・確保	地域公共交通確保維持事業（地域間幹線系統確保維持費国庫補助金）	市民の生活（通勤、通学、買物、通院等）にとって必要不可欠な生活交通手段であり、さらに交通ネットワークに寄与している路線の運行を支援	必要不可欠な生活路線維持のため、国庫補助金受給に必要な利用調査および交付申請ならびに事業評価を実施【南海バス・近鉄バス】	継続実施【南海バス・近鉄バス】	前年度より継続実施	継続実施【南海バス・近鉄バス】	前年度より継続実施	前年度より継続実施予定	
				複数市町村を跨がるバス路線のうち要件を満たすものに対する補助を実施【運輸支局】	継続実施【運輸支局】	地域間幹線系統確保維持費国庫補助金	継続実施【運輸支局】	継続実施	継続実施（見込み）	
				令和6年事業年度の地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の申請に係る大阪府地域間幹線系統確保維持計画を策定【大阪府】	令和7年事業年度の地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の申請に係る堺市地域間幹線系統確保維持計画を策定【堺市】		令和8年事業年度の地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の申請に係る堺市地域間幹線系統確保維持計画を策定【堺市】			
				R6.6：令和7年度堺市地域間幹線系統確保維持計画策定		R7.6：令和8年度堺市地域間幹線系統確保維持計画策定		令和9年事業年度の地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の申請に係る堺市地域間幹線系統確保維持計画を策定【堺市】		
		路線バス網再編等対策補助事業	本市が維持確保の必要があると判断した路線において運行経費の一部について支援を実施（美木多線、畑・鉢ヶ峯線）	美木多線、畑・鉢ヶ峯線の2路線3系統について運行経費の一部を支援【堺市・南海バス】	継続実施【堺市・南海バス】	補助：2路線3系統年間延べ利用者数：125,935人 1日平均運行回数：54回	継続実施【堺市・南海バス】	補助実施予定	継続実施【堺市・南海バス】	
				美原区域路線バス運行事業	美原区域住民の通勤、通学等のための最寄りの鉄道駅への移動手段を確保することによって、住民福祉の一層の向上を図ることを目的に、4路線を運行	堺市は南海バスや近鉄バスと共同して美原金岡線、美原初芝線、北野田さつき野線、北野田多治井線の4路線を運行【南海バス・近鉄バス・堺市】	継続実施【南海バス・近鉄バス・堺市】	日運行便数： 美原金岡線 37便（平日）34便（土休日） 美原初芝線 37便（平日）34便（土休日） 北野田多治井線 34便（平日・土休日） さつき野系統 38便（平日）25便（土休日） 美原区域路線バス年間延べ利用者数：811,196人	継続実施中 ※11月1日よりさつき野系統において運行計画の変更 29便（平日）19便（土休日）	継続実施【南海バス・近鉄バス・堺市】
路面電車活性化事業	阪堺線本市内区間の維持・確保のため、施設の安全性向上や高度化に対する支援を実施	施設の改修等により保安度の向上、施設の高度化を実施し、利便性向上による利用者増に取り組む（大小路～宿院間の一部区間のレール・マクラギ更新、車両の主制御器更新・周期塗装、停留場の塗装改修、ベンチ更新など）【阪堺電気軌道・堺市】	施設の改修等により保安度の向上、施設の高度化を実施し、利便性向上による利用者増に取り組む予定（石津北～石津間の一部区間のレール・マクラギ更新、車両の主制御器更新・補助電源装置、停留場の塗装改修、ベンチ更新など）【阪堺電気軌道・堺市】	施設の改修等により保安度の向上、施設の高度化を実施し、利便性向上による利用者増に取り組む（石津北～石津間の一部区間のレール・マクラギ更新、車両の主制御器更新・補助電源装置、停留場の塗装改修、ベンチ更新など）【阪堺電気軌道・堺市】	施設の改修等により保安度の向上、施設の高度化を実施し、利便性向上による利用者増に取り組む（我孫子道車庫分岐器更新、車両の主制御器更新・補助電源装置、船尾停留場の塗装改修、ベンチ更新など）【阪堺電気軌道・堺市】	施設の改修等により保安度の向上、施設の高度化を実施し、利便性向上による利用者増に取り組む（我孫子道車庫分岐器更新、車両の主制御器更新・補助電源装置、船尾停留場の塗装改修、ベンチ更新など）【阪堺電気軌道・堺市】	施設の改修等により保安度の向上、施設の高度化を実施し、利便性向上による利用者増に取り組む（花田口～御陵前間の一部区間のレール更新、車両の主制御器更新、停留場の塗装改修、ベンチ更新など）【阪堺電気軌道・堺市】			
		堺市乗合タクシーの運行による移動手段の確保	鉄道駅やバス停から離れた地域において日常の移動手段を確保するため、それらの地域と最寄りの鉄道駅等を結ぶ市内ルート	鉄道駅やバス停から離れた地域において日常の移動手段を確保するため、それらの地域と最寄りの鉄道駅等を結ぶ市内ルート【堺市】	継続実施【堺市】	年間延べ利用者数：26,549人 運行ルート数の維持数：9ルート	令和7年10月よりフルートの公共交通空白地域内に「辻之南」停留所を新設【堺市】	継続実施中	インターネットによる予約受付を開始予定【堺市】	
-	-	路面公共交通を担う交通事業者に対し、燃料費等の高騰による負担増への支援や踏切照明のLED化に要する経費の補助を実施【堺市】	路面公共交通を担う交通事業者に対し、燃料費等の高騰による負担増への支援を実施（令和6年度2月補正→令和7年度へ繰越）【堺市】	燃料費等高騰支援：88,756千円	燃料費等高騰支援：88,756千円	路面公共交通を担う交通事業者に対し、燃料費等の高騰による負担増への支援を実施（令和7年度上半期分）【堺市】	燃料費等高騰支援：34,322千円	未定		

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標1 公共交通ネットワークの確保	③交通結節機能の充実	魅力的な拠点の形成に併せた交通利便性の向上	魅力的な拠点の形成（中百舌鳥駅前再編等）に併せ、快適性や滞在性、バリアフリーなどに優れた交通結節機能の充実にを図る	中百舌鳥駅前再編に併せた乗継改善の検討・協議【堺市】	継続実施【堺市】	・中百舌鳥駅前北側広場の再編に向けて事業者との協議を継続 ・中百舌鳥駅周辺活性化基本方針策定 ・中百舌鳥駅前北側広場再整備基本計画策定	継続実施【堺市】	・中百舌鳥駅前北側広場の再編に向けて事業者との協議を継続	・中百舌鳥駅前北側広場の再編に向けて事業者との協議を継続	
				中百舌鳥駅前再編に伴う堺市との協議を継続【南海電鉄・大阪市高速電気軌道】	継続実施【南海電鉄・大阪市高速電気軌道】	協議継続実施【南海電鉄】 適宜、事業者との協議を継続	継続実施【南海電鉄・大阪市高速電気軌道】	協議継続実施【南海電鉄】	協議継続実施【南海電鉄】	
					継続実施		継続実施		継続実施	
		南海本線の連続立体交差化に併せた阪堺線停留場の移設	阪堺線浜寺駅前停留場の移設により、南海本線浜寺公園駅と阪堺線浜寺駅前停留場との乗継利便性、交通結節点機能の向上を図る	南海本線連続立体交差事業に併せた阪堺電気軌道線浜寺駅前停留場の移設検討【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	2023年度（R5）に阪堺線移設に係る3者での基本協定を締結。以後、当社高架化工事との調整を行いながら阪堺電気軌道により阪堺移設工事が進められている。	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】
								継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	
				移設準備工事として単線化のための運行管理システムの改修を実施				南海本線東側への移設工事に着手し、まずは現在線の単線化に向けた工事を実施	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	
			三者会議を開催し、事業の進め方について検討実施、一部工事開始 継続して移設検討、設計を実施、一部工事開始				（阪堺の回答に同じ）	（阪堺の回答に同じ）		
	阪堺電気軌道（株）と阪堺線移設について基本協定締結【堺市】	南海本線東側への移設に向け準備中 更なる利便性向上の検討【堺市】	移設準備工事として単線化のための運行管理システムの改修を実施	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	南海本線東側への移設工事に着手予定 更なる利便性向上の検討【堺市】	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	南海本線東側への移設工事に着手し、まずは現在線の単線化に向けた工事を実施	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	継続実施【堺市・南海電鉄・阪堺電気軌道】	
			（連立の回答に同じ）				（連立の回答に同じ）	（連立の回答に同じ）		
	④地域公共交通の担い手不足等への対応	-	運転手の採用に係る周知・広報活動や、二種免許の取得支援などの取組により、路線バスやタクシーなどの担い手不足への対応を図る	バス運転体験会及び応募前相談会開催、バス運転手採用イベント参加、大型二種免許取得費用支援、入社祝金支給、入社紹介制度を実施 バス車内外、ホームページ等での運転士募集広告のほか、上部団体や求人広告会社が主催する採用イベントへ積極的に参加し、担い手確保に努める【近鉄バス】	継続実施【南海バス】	月1回の運転体験会及び入社説明会を実施	継続実施【南海バス】	月1回の運転体験会及び入社説明会を実施	前年度より継続実施予定	
				継続実施【近鉄バス】	47人採用	継続実施【近鉄バス】	未確定	継続実施		
				継続実施【運輸支局】	交通DX・GXによる経営改善支援事業	継続実施【運輸支局】	継続実施	継続実施（見込み）		
					運転者確保の就職イベント開催の他、ハローワーク・自治体と連携した職業理解セミナーの開催【大阪バス協会】	R7.7.27あべのハルカスで実施、来場者102名 R8.1.29ハローワーク堺で実施 R8.2.21梅田グランドホール実施予定	運転者確保の就職イベント開催			
				「令和6年度大阪府路線バス人材確保事業補助金」を創設【大阪府】	12事業者が補助を活用。 69名の方が本補助を活用し、大型二種免許を取得。	「令和7年度大阪府路線バス人材確保事業補助金」を創設【大阪府】	11事業者に交付決定済み。 (うち、堺市内で運行する路線バス事業者は3者)	未定		
				普通二種免許の取得のための緩和措置を国に要望。自動車教習所との連携強化。普通二種免許取得支援事業の実施。タクシーの日を中心としたタクシー運転者の魅力を周知する広報活動【大阪タクシー協会】	継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施【大阪タクシー協会】	（タクシーの日イベント抜粋） 令和7年8月2日、「タクシーの日スペシャルin大阪2025」を12時から16時まで堺市美原区のららぽーと堺でイベントを実施。多彩なゲスト等のトークショーなどによりタクシー及びタクシー運転者の魅力を発信（最大時約1000名の観覧者）。		
	バス事業者の運転手募集に関する情報をホームページで紹介【堺市】	R7.3.17南海バスと路線バスの運転士等の担い手確保に向けた連携協定を締結	継続実施【堺市】	R7.1：ハローワーク堺において運転士確保に向けたセミナーの開催	継続実施【南海バス・近鉄バス・府・国・バス協会・堺市】					
	多様な主体の連携による輸送資源の有効活用を検討									
目標2 サービスの提供しやすい運送	①運賃施策の検討・実施	企画乗車券の発行 市内の交通機関で利用できる企画乗車券の発行により、公共交通の利用及び市内周遊を促進	デジタル乗車券等検討【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	スルッと KANSAI 協議会よりQRコードを活用したデジタル乗車券「スルッと QRtto（クルット）」のサービスを開始。当社も「大阪周遊バス」等で参画。	継続実施【南海電鉄】	スルッと KANSAI 協議会よりQRコードを活用したデジタル乗車券「スルッと QRtto（クルット）」のサービスを利用した乗車券を発売。「大阪周遊バス」等の継続参画。	継続実施【南海電鉄】		
			イベントの時期に合わせて（ICOCAでGO） 大阪・堺おでかけバスを発売【JR西日本・南海バス・阪堺電気軌道】	イベントの時期に合わせて（ICOCAでGO）秋の大阪・堺おでかけバスを発売【JR西日本・南海バス・阪堺電気軌道】	社外秘のため記載なし	企画切符の連携【JR西日本】 堺おでかけフリーバスを発売【JR西日本・南海バス・阪堺電気軌道】	未確定	未定		
			QRコードを利用した泉北高速線内フリー乗車券を発売【泉北高速鉄道】	QRコードを利用したフリー乗車券に加え、飲食店のクーポンを付与した乗車券を発売【泉北高速鉄道】	期間：2024年9月20日～11月30日 11店舗のクーポンを追加		堺おでかけフリーバスを発売 4月1日～12月28日【JR西日本・南海バス・阪堺電気軌道】	QRコードを利用したフリー乗車券、施設などのクーポン券を付与した乗車券を発売	継続実施【南海電鉄】	

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
①運賃施策の検討・実施	企画乗車券の発行	市内の交通機関で利用できる企画乗車券の発行により、公共交通の利用及び市内周遊を促進	市内の交通機関で利用できる企画乗車券の発行により、公共交通の利用及び市内周遊を促進	阪堺電気軌道線と南海バスの一部区間が利用できるゾーンチケットの発行等、共同事業の実施【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】	継続実施【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】	継続実施【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】	継続実施【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】	継続実施【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】	継続実施【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】	継続実施【阪堺電気軌道・南海バス・堺市】
				ゾーンチケットの販売枚数に応じた負担金や周知広報の費用を負担【堺市】	継続実施【堺市】	ゾーンチケット事業及び周知広報事業：2,406,279円	継続実施【堺市】	事業継続中	今後のあり方を協議・検討中	
目標2 利用しやすい運送サービスの提供	タッチ決済・モバイルチケット等の導入促進	Visa等のタッチ決済・QRコードを用いた乗車券が利用できる改札機や路線バス等の車載器の導入を推進	南海電鉄堺市内各駅においてタッチ決済・QRコード対応改札機を順次設置【南海電鉄】	堺市内各駅への設置完了【南海電鉄】	2025年3月には利用可能駅をほぼ全駅（泉北高速鉄道5駅を含む92駅）に拡大し、堺市内各駅の設置を完了している。					
				QRリーダーの設置開始、令和6年度下期以降順次サービスを開始予定【JR西日本】	導入済み	継続実施【JR西日本】	—	継続実施【JR西日本】		
				タッチ決済・QRコードを用いた乗車券に対応した改札機を設置【泉北高速鉄道】	継続実施【泉北高速鉄道】	南海電鉄と同様にブランド追加（全駅設置しているために駅、機器は同数）	継続実施【南海電鉄】	令和7年4月から南海電鉄に統合		
				なかもず駅においてクレジットカード対応改札機導入に係る経費について補助金を交付【大阪府】	左記のとおり実施【大阪府】	津久野駅においてQRコード乗車券対応改札機導入に係る経費について補助金を交付【大阪府】	津久野駅においてQRコード乗車券対応改札機導入に係る経費について補助金を交付【大阪府】	未定		
				なかもず駅、新金岡駅にタッチ決済及びQRコードを用いた乗車券に対応した改札機を導入【大阪市高速電気軌道】	導入済 顔認証改札機についても導入済	継続実施【大阪市高速電気軌道】	継続実施	継続実施		
	モバイルチケット等の導入によるキャッシュレス化や通勤・通学・学期定期をスマートフォンのアプリで利用できるスマホ定期の導入を推進	タッチ決済機能を拡充（VISA、JCB等）。利用可能駅を順次拡大【南海電鉄】	利用可能駅の拡大と共に、利便性や費用対効果を鑑み適切なサービスの検討を継続実施【南海電鉄】	2025年3月にはmasterブランド追加・105駅中（泉北線5駅含む）92駅に拡大。利用者数は令和5年度の3.5倍	継続実施、新たなサービスの検討【南海電鉄】	対象駅を105駅中、97駅に拡大。	継続実施、対象駅を105駅すべてとする予定。			
				SMART ICOCA、モバイル ICOCA、マイ・ティキ、チケットレスサービスの推進【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	各種イベントでのPR、各駅での宣伝物設置、CM放映等	各種イベントでのPR、各駅での宣伝物設置、CM放映等	継続実施【JR西日本】		
				QRコードを利用した泉北高速線内フリー乗車券を発売【泉北高速鉄道】	QRコードを利用したフリー乗車券に加え、飲食店のクーポンを付与した乗車券を発売【泉北高速鉄道】	期間：2024年9月20日～11月30日 11店舗のクーポン券を追加		QRコードを利用したフリー乗車券、施設などのクーポン券を付与した乗車券を発売	継続実施【南海電鉄】	
				南海バス全線1日フリーバスについて、モバイル版を販売し、堺市内施設で利用できる特典クーポン付与を実施【南海バス】	継続実施（磁気カード版の販売は令和6年6月末まで）【南海バス】	前年度より継続実施	継続実施【南海バス】	前年度より継続実施	前年度より継続実施予定	
				スマートフォンで利用できるスマホ定期券を導入【南海バス】	2024年9月24日よりサービス開始	継続実施【南海バス】	継続実施【南海バス】	前年度より継続実施	前年度より継続実施予定	
	タッチ決済・モバイルチケット等の導入促進	R4に導入のスマホ定期券「バスもり」を継続実施。紙式定期券より割引率を高く設定し利用促進に努める【近鉄バス】	継続実施【近鉄バス】	7,619件	継続実施【近鉄バス】	継続実施【近鉄バス】	未確定	継続実施		
				モバイルチケットweb版の販売【大阪シティバス】	発売開始済	継続実施【大阪シティバス】	継続実施	継続実施予定		
				スマートフォンで利用できるQR乗車券の発売開始【大阪シティバス・大阪市高速電気軌道】	発売開始済	継続実施【大阪シティバス・大阪市高速電気軌道】	継続実施	継続実施予定		
					発売開始済		継続実施	継続実施		
				タクシーアプリの導入による利用者利便の向上【大阪タクシー協会】	継続実施【大阪タクシー協会】	継続実施【大阪タクシー協会】	継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施	
タッチ決済・モバイルチケット等の導入促進	モバイルチケット等の導入によるキャッシュレス化や通勤・通学・学期定期をスマートフォンのアプリで利用できるスマホ定期の導入を推進	キャッシュレス機器の導入促進【大阪タクシー協会】	継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施			
					「堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）」のデジタル乗車券「堺おもてなしチケット2025」を万博期間限定で販売【南海バス・阪堺・堺市】 発売期間 令和7年4月13日～10月13日 販売実績352枚	「堺おもてなしチケット（阪堺拡大版）」のデジタル乗車券「堺おもてなしチケット2025」を万博期間限定で販売【南海バス・阪堺・堺市】 発売期間 令和7年4月13日～10月13日 販売実績352枚				

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標2 利用しやすい運送サービスの提供	②定時性・速達性・利用環境の向上	南海本線・南海高野線の連続立体交差化	連続立体交差事業による鉄道の高架化により渋滞を解消し、鉄道や路線バス等の定時性、速達性の向上を図る	南海本線連続立体交差事業、南海高野線連続立体交差事業の推進【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】	
			連続立体交差事業による鉄道の高架化により渋滞を解消し、鉄道や路線バス等の定時性、速達性の向上を図る			南海本線： 仮線区間における仮下り線への切替工事、及び別線区間における高架の基礎・橋脚工事を実施 ○浜寺公園森駅仮上り線切替（高石接続部）：令和6年7月26日 ○諏訪ノ森駅仮下り線切替：令和6年11月16日 高野線： 用地測量、支障物件調査、鉄道調査設計、鉄道準備工事を実施	継続実施【堺市・南海電鉄】	南海本線： 仮線区間における仮下り線への切替工事、及び別線区間における高架工事を実施 ○浜寺公園駅付近仮下り線切替（高石接続部）：令和7年7月26日 高野線： 用地測量、支障物件調査、鉄道調査設計、鉄道準備工事を実施	継続実施【堺市・南海電鉄】	
	バス優先レーンの設置等	通勤時間帯での交通渋滞によるバスの遅延を防止し、バスの定時性を高めるため、バス優先レーン設置やバス優先の信号制御を行う公共車両優先システム（PTPS）を運用	公共車両優先システム（PTPS）の運用（大阪和泉泉南線）【南海バス・堺市】	継続実施【南海バス・堺市】	現状、大幅な遅れはなく運行している。	継続実施【南海バス・堺市】	現状、大幅な遅れはなく運行している。	継続実施【南海バス・堺市】	前年度より継続実施予定	
							継続実施中	継続実施【南海バス・堺市】		
	路面電車優先信号等の設置の検討	阪堺線の併用軌道区間における路面電車優先信号等の設置を検討	阪堺電気軌道併用軌道区間（大道筋）における右直分離信号の導入検討を堺市に要望【阪堺電気軌道】							
			阪堺電気軌道併用軌道区間（大道筋）における右直分離信号等の導入検討【堺市】	継続実施【堺市】	未導入箇所（6か所）について今後の施工予定を所轄警察署に確認	継続実施【堺市】	阪堺線活性化検討委託業務において施工図面を作成予定	警察による信号灯LED化施工時期を確認。（阪堺線活性化検討委託業務での成果も踏まえ警察協議等を実施）		
	待合環境の整備	利用者の多いバス停等を中心に、上屋やベンチ等の整備による待合環境の改善、駅や停留場について老朽化している施設の更新を検討	阪堺線大和川停留場の美装化、花田口停留場（上り）の改修【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線石津停留場の美装化実施【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線石津停留場の美装化実施【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線停留場の美装化実施【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線船尾停留場の美装化実施【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線停留場の美装化実施予定【阪堺電気軌道・堺市】		
					石津：2,250千円 綾ノ町～御陵前の各停留場の歩道側からの案内表示を実施		船尾停留場の美装化を実施。	継続実施		
	運行情報をはじめとした案内情報の充実を図る		JRおでかけネット、WEATERアプリ、列車運行情報、駅の異常時ディスプレイ等でタイムリーな情報の発信【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	記載の通り実施	継続実施【JR西日本】	記載の通り実施	継続実施【JR西日本】		
			阪堺電気軌道線停留場の歩道側からの案内表示を実施（花田口停留場（上り））【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線停留場の歩道側からの案内表示を実施（併用軌道区間）【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線停留場の歩道側からの案内表示を実施（御陵前・寺地町・宿院・大小路・妙国寺前・神明町（上り下り）、花田口（下り）、綾ノ町（上り））【阪堺電気軌道・堺市】 綾ノ町～御陵前の各停留場の歩道側からの案内表示を実施。 綾ノ町～御陵前の各停留場：606千円			R6年度完了		
			GTFSデータを使った情報提供サービスを検討【近鉄バス】		継続実施【近鉄バス】		検討継続			
		バスロケーションシステムにより、運行情報をリアルタイムで発信【南海バス・近鉄バス】	継続実施【南海バス・近鉄バス】	運行情報を把握し、正確にお客さまへの案内することができた。また、適正なダイヤ組成の研究材料としている。	継続実施【南海バス・近鉄バス】	運行情報を把握し、正確にお客さまへの案内することができた。また、適正なダイヤ組成の研究材料としている。	前年度より継続実施予定 継続実施			
		SMI都心ライン等推進協議会の中で、SMI都心ラインの停留所におけるデジタルサイネージの活用について検討【堺市】	デジタルサイネージの活用方向性を示す「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を策定予定【堺市】	デジタルサイネージの活用方向性を示す「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画（案）」を8月に作成【堺市】	導入計画に基づき、デジタルサイネージによる乗換情報などの交通情報連携の実証実験を実施【堺市】	「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を5月に策定。デジタルデバイスによる堺東駅前広場及び周辺の停留所案内及び各路線の主要停留所の案内を11月4日～2月27日（予定）まで実施。	路線バスをはじめ公共交通の運行状況と連動した発車時刻を発信予定。			
		定期券申し込みにweb登録を導入し、購入時の窓口混雑緩和を図る	定期券web登録サービス「らくと定期券登録」開始【泉北高速鉄道】	2024年4月1日から運用開始 発券にかかる時間は、約34％削減		令和7年4月から南海電鉄に統合				

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
①存在感のある魅力的な拠点の形成	堺都心部の活性化	観光・産業・都市空間形成・環境など様々な取組により魅力を高め、人・地域・資源・情報・サービスを結ぶことにより、市内外から多くの来街者等が訪れ、交流する都市魅力にあふれた堺都心部の実現を図る	WESTERクーポンに堺市の施設掲載協力【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	3施設掲載	継続実施【JR西日本】	未確定	未定		
			堺都心未来創造ビジョンを5月に策定 堺都心未来創造ビジョンに示す将来像の実現に向けて、「魅力を磨く」「魅力を結ぶ」「魅力を育てる」取組を各エリア（堺東、堺駅・堺旧港、環濠）において推進【堺市】	継続実施【堺市】	（堺東エリア） 堺東エリアの市街地整備に向けた基本的な考え方を7月に公表済み 瓦町公園周辺ゾーンにおける市街地再開発準備組合が設立 Minaさかいの利用促進【利用回数390回/年】（堺駅・堺旧港エリア） アーバンリゾートタウン「ポルトマール」が令和7年3月グランドオープン 堺旧港で社会実験「乙姫の休日」を実施【来場者数3,156人/日】（環濠エリア） 元堺消防署用地活用事業に向けたワークショップおよび社会実験「CANGO TRIAL WEEK2025」などを実施【ワークショップ参加者数：56人、社会実験来場者数893人】 環濠エリア内の企業・店舗・団体等との連携促進に向けた「第3回環濠-CANGO-橋わたしフェス」を開催【メイン会場来場者数1,061人】、「第4回環濠-CANGO-橋わたしフェス」を開催【同日開催イベントを含む総来場者数2,113人】	継続実施【堺市】	（堺東エリア） 瓦町公園周辺ゾーンにおける市街地再開発に向けて必要な各種検討を実施 瓦町一丁地区市街地再開発準備組合に対する技術的援助を実施 北瓦町一丁地区市街地再開発準備組合臨時総会において、事業協力者が決定 Minaさかいについて指定管理者による管理運営を開始、民間事業者のノウハウを活かし、更なる利用促進を図る【令和7年10月時点利用回数232回】（堺駅・堺旧港エリア） 堺旧港において、親水護岸を憩い・レクリエーションの場として開放するイベント「乙姫の休日」を実施【来場者数1,622人/日】 万博期間中の堺旧港からの定期運航に必要となる仮設浮桟橋の設置や管理運営等を大阪港湾局と連携し共同実施。万博を開催した184日間で、47,361人が海上交通を利用。（環濠エリア） 元堺消防署用地活用事業に向けたワークショップやDIYイベント、社会実験「CANGO TRIAL WEEK2025 v1o.2」、歩道空間を活用した社会実験「レールサイドテラス」を実施【ワークショップ参加者数：22人、DIYイベント参加者数：55人、社会実験来場者数（未確定）】 環濠エリア内の企業・店舗・団体等との連携促進に向けた「第5回環濠-CANGO-橋わたしフェス」を開催【同日開催イベントを含む総来場者数2,095人】	継続実施【堺市】	未定	
			阪和線津久野駅周辺再開発について協議【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	関係者間で協議中	継続実施【JR西日本】	—	継続実施【JR西日本】		
目標3 外出機会の創出	②他分野との施策連携 観光や商業との連携による目的の創出	堺でしか体感できない歴史・文化等のコンテンツを創出し、堺ならではのコンテンツを市民、団体、事業者と磨き上げることで、人を惹きつける魅力ある場の創出を図る	「さいとうたかをゴルフイベント」の駅へのポスター掲出協力【JR西日本】 堺観光コンベンション協会等と連携し、古墳、刃物、茶の湯等を活用した観光コンテンツの創出及び磨き上げを実施【堺市】	継続実施【JR西日本】 旅行事業者からの意見も踏まえ、堺観光コンベンション協会等と連携し、古墳、刃物、茶の湯等を活用した観光コンテンツの創出及び磨き上げを実施【堺市】	着地型商品の充実化を図るため、古墳、刃物、茶の湯等の着地型ツアーの造成と販売を行った。令和6年度着地型ツアー実績実施件数：175件 参加人数：1,178人	継続実施【JR西日本】 引き続き、旅行者のニーズを踏まえ、観光コンテンツの創出及び磨き上げを実施【堺市】	着地型商品の充実化を図るため、古墳、刃物、茶の湯等の着地型ツアーの造成と販売を行った。	引き続き、旅行者のニーズを踏まえ、観光コンテンツの創出及び磨き上げを実施【堺市】		
		堺の魅力や歴史文化資源を活用したマイクロツーリズムの推進、世界遺産等の歴史文化資源を活用した国内外の観光客等の誘客につなげる	デジタルスタンプラリー開催【JR西日本・堺市】	継続実施【JR西日本・堺市】	2024/10/8～2024/12/25 参加者（スタンプ以上押印）1,003人	阪和線沿線を中心としたデジタルスタンプラリー企画を堺市と連携【JR西日本・堺市】	未確定	未定		
		公共交通事業者や周辺自治体と連携し、デジタルスタンプラリー等の誘客、周遊等を促進する取組を実施【堺市】 J R デジタルスタンプラリー参加者数：1,308人	公共交通事業者や周辺自治体と連携し、前年度の実績も踏まえた上で、デジタルスタンプラリー等の誘客、周遊等を促進する取組を実施【堺市】	J R デジタルスタンプラリー参加者数：1,003人	公共交通事業者や周辺自治体と連携し、大阪・関西万博への来場者等を本市へ誘客、周遊等を促進する取組を実施【堺市】	J R 西日本、南海電鉄、阪堺電車と連携し、WESTERアプリを使用した	引き続き、デジタルスタンプラリーの効果検証を行い、観光客の誘客に繋がる施策を検討、実施			
		令和7（2025）年春（4月～6月）に大阪で開催されるデスティネーションキャンペーンなど、市民、交通事業者等と連携した地域の魅力発信に取り組む	大阪デスティネーションキャンペーン プレキャンペーン開催【大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会】 大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会において、以下の取組を実施【大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会】 ・プレキャンペーンに係るガイドブック、旅行会社への提案資料等の作成	大阪デスティネーションキャンペーン プレキャンペーン開催【大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会】 大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会において、以下の取組を実施【大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会】 ・プレキャンペーンの実施 ・旅行会社等へ大阪の観光コンテンツをPRする全国宣伝販売促進会議及び体験型見学会であるエクスカーションの開催 ・本キャンペーンに係るガイドブック、旅行会社への提案資料等の作成	・全国宣伝販売促進会議参加者数：約440名 ・エクスカーション参加者数：約90名 ・プレキャンペーンガイドブックをJR西日本管内等で配架 ・本キャンペーンガイドブック発行部数：55万部	大阪デスティネーションキャンペーン開催【大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会】 大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会において、以下の取組を実施【大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会】 ・本キャンペーンの実施 ・本キャンペーンガイドブック改訂増刷版の作成 ・アフターキャンペーンに係るガイドブック、旅行会社への提案資料等の作成	・本キャンペーンガイドブックを全国のJR各駅等で配架 ・本キャンペーンガイドブック改訂増刷版発行部数：15万部 ・本キャンペーンガイドブック改訂増刷版を本キャンペーン後から万博終了までJR西日本管内等で配架	大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会において、以下の取組を実施【大阪デスティネーションキャンペーン推進協議会】 ・アフターキャンペーンの実施		
	妊婦、子育て世帯等の外出促進	妊婦の入退院時の病院送迎や産後の乳児検診などの外出に、タクシーを安心して利用いただけるサービスの実施	ママサポートタクシーを実施【大阪タクシー協会】	継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施		
		2歳以下の多胎児を養育する家庭のタクシー利用料金の一部を助成する外出支援を実施	2歳以下の多胎児を養育する家庭が利用したタクシー料金について一部支援を実施【堺市】	継続実施【堺市】	「事業を利用することにより、外出の頻度は増えましたか」という質問に、「はい」と回答された方の割合90%	継続実施【堺市】	未確定	継続実施【堺市】		
		PiTaPa、ICOCAなどICカードで泉北高速線内を乗車した場合、区間を問わず50円となる一律運賃となる運賃制度を実施	小児IC運賃一律50円化「Go50キッズ」を導入【泉北高速鉄道】	継続実施【泉北高速鉄道】	継続実施	継続実施【南海電鉄泉北線】	継続実施【南海電鉄泉北線】	継続実施【南海電鉄泉北線】		

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標3 外出機会の創出	②他分野との施策連携	障害者の外出促進	身体障害者手帳や療育手帳等を持つ方、介護者の方に対して鉄道・バス等旅客運賃の割引等の優遇措置を実施	身体障害者割引、知的障害者割引を実施中 令和5年10月に精神障害者割引制度を導入【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	G欄記載の各手帳を提示で、5割引きで発売。種別、乗車キロ程の一定条件あり。	継続実施。 精神障害健康福祉手帳にあつては、2025年4月に級から種に変更となったことを受け、2級3級を第2種、1級を第1種に読み替えて発売。【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	
				第1種、第2種や営業キロによる割引実施【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	記載の通り実施	継続実施【JR西日本】	記載の通り実施	継続実施【JR西日本】	
				身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持つ方、介護者の方に対して運賃割引を実施【大阪市高速電気軌道】	継続実施【大阪市高速電気軌道】	継続実施	継続実施【大阪市高速電気軌道】	継続実施	継続実施	
				身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持つ方、介護者の方に対して運賃割引を実施【泉北高速鉄道】	継続実施【泉北高速鉄道】	G欄記載の各手帳を提示で、5割引きで発売。種別、乗車キロ程の一定条件あり。	継続実施【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄泉北線】	継続実施予定【南海電鉄】	
				身体障害者割引、知的障害者割引制度を実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施予定【阪堺電気軌道】	
				身体障害者手帳や療育手帳等を持つ方、介護者の方について、手帳提示により普通運賃50%引き、定期運賃30%引きを実施【南海バス】	継続実施【南海バス】	前年度より継続実施	継続実施【南海バス】	前年度より継続実施	前年度より継続実施予定	
				身体障害者手帳や療育手帳等を持つ方および一部介護者の方に対して運賃割引を実施【近鉄バス】	継続実施【近鉄バス】		継続実施【近鉄バス】		継続実施	
	全ての事業者において割引（1割）を実施【大阪タクシー協会】	継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施【大阪タクシー協会】		継続実施				
	重度障害者（児）の社会参加と福祉の増進を図るため、重度障害者が日常生活を営む上でタクシーの利用が必要な場合にその料金の一部を助成	重度障害者（児）の社会参加を促進するため、対象者にタクシー利用券を交付し、障害者割引適用後の運賃の一部（一般タクシーの場合は500円、福祉タクシーの場合は1,000円）を助成【堺市】	継続実施【堺市】	利用件数 46,413件	継続実施【堺市】	未確定	継続実施【堺市】			
	高齢者の外出促進	満65歳以上の堺市民の方が「おでかけ応援カード」を使うことにより、市内の路線バス（南海バス、近鉄バス）や阪堺線を1乗車100円で利用できる制度の実施【南海バス・近鉄バス・阪堺電気軌道・堺市】	公共交通の利用促進及び高齢者の外出支援を目的に、満65歳以上の堺市民の方が市内の路線バス（南海バス、近鉄バス）や阪堺電気軌道を1乗車100円で利用できるおでかけ応援制度の実施【南海バス・近鉄バス・阪堺電気軌道・堺市】	継続実施【南海バス・近鉄バス・阪堺電気軌道・堺市】	継続実施済 制度利用者数167,684人 延べ年間利用者数：5,331,372人 おでかけ応援カードの保有率：73%	継続実施中	継続実施【南海バス・近鉄バス・阪堺電気軌道・堺市】			
	70歳以上の方を対象に、Osaka Metro全線、大阪シティバス全線に加え、ホテルでの食事や観光施設での割引等の特典が付く1日乗車券（1日乗車券シニア、期間限定）で、高齢者のおでかけを支援	Osaka Metro全線と大阪シティバス全線に加え、ホテルでの食事や観光施設での割引等の特典が付く1日乗車券を発売【大阪市高速電気軌道・大阪シティバス】	Osaka Metro全線と大阪シティバス全線に加え、観光スポットで割引等の特典が付く1日乗車券を発売【大阪市高速電気軌道・大阪シティバス】	実施済 実施済み	継続実施【大阪市高速電気軌道・大阪シティバス】	実施済 実施済み 未定				
	南海電鉄が運営しているヘルスケアアプリ「へるすまーと泉北」で貯めたポイントの引き換え対象に、泉北高速のデジタルきっぷ（QRコード乗車券）を追加	泉北高速各駅間、または泉北高速の各駅（中百舌鳥駅を除く）から難波駅への片道乗車券のデジタルきっぷ（QRコード乗車券）を提供【泉北高速鉄道】	継続実施。 令和5年のものを継続し運用継続【泉北高速鉄道】	実証実験として実施	継続実施。 令和5年のものを継続し、消化ポイントを増額し運用継続本格運用については、今後協議し決定する。【南海電鉄泉北線】	令和7年度より本格運用として実施【南海電鉄泉北線】 継続実施【南海電鉄泉北線】				

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標4 安全性の向上	① 駅舎・車両のバリアフリー化		駅にエレベーターの設置やスロープなどによる段差解消など、本市のバリアフリー基本構想と連携して、施設や移動におけるバリアフリー化を促進	堺市バリアフリー化検討委員会に委員として出席【JR西日本・南海電鉄・泉北高速鉄道・大阪市高速電気軌道・南海バス・近鉄バス】	継続実施【JR西日本・南海電鉄・泉北高速鉄道・大阪市高速電気軌道・南海バス・近鉄バス】	継続実施		継続実施		継続実施
				中百舌鳥駅構内の階段に二段手すり整備、先端明示化を施工【南海電鉄】						
				中百舌鳥駅階段二段手摺への補助を実施【堺市】						
				なかもず1号出入口において、エレベーター整備工事を実施【大阪市高速電気軌道】	継続実施【大阪市高速電気軌道】	継続実施	なかもず1号出入口において、令和7年度にエレベーター整備完了【大阪市高速電気軌道】	12月16日より供用開始		
				「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【市全域版】、【堺駅・堺東駅周辺地区版】及び【中百舌鳥地区版】を策定【堺市】	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【深井地区版、泉ヶ丘地区版、榎・美木多地区版、光明池地区版】の策定に着手【堺市】	【南海泉北線4駅周辺地区版】策定に向けて、バリアフリー化検討委員会を3回開催（令和6年8月、11月、令和7年2月）、まちあるき点検を実施（令和7年3月）	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【深井地区版、泉ヶ丘地区版、榎・美木多地区版、光明池地区版】を策定【堺市】	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【深井地区版、泉ヶ丘地区版、榎・美木多地区版、光明池地区版】を策定【堺市】	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【三国ヶ丘地区・JR堺市駅周辺地区】の策定に着手【堺市】	
				幅広い利用者が快適に移動できるノンステップバス、路面電車の低床式車両、ユニバーサルデザインタクシー（UDタクシー）の導入を促進	ノンステップバスの順次導入を実施【南海バス・近鉄バス】	継続実施【南海バス・近鉄バス】	ノンステップバス28台導入	継続実施【南海バス・近鉄バス】	ノンステップ34台導入（12月19日時点全社分）	
							市内路線担当の2営業所 計8台		未確定	継続実施
				バリアフリー対応車両等の導入補助を実施【堺市】	バリアフリー対応車両等の導入補助を実施【堺市】	補助実績なし		バリアフリー対応車両等の導入補助を実施【堺市】	補助実施予定	バリアフリー対応車両等の導入補助を実施【堺市】
				UDタクシー導入補助を実施【運輸支局・大阪府】	継続実施【運輸支局・大阪府】			継続実施【運輸支局・大阪府】		
							バリアフリー化設備等整備事業	バリアフリー対応車両等の導入補助を実施【運輸支局】	継続実施	継続実施（見込み）
			UDタクシーの導入を促進【大阪タクシー協会】							
	② 心のバリアフリー、迷惑行為への対応		交通事業者において、利用者に積極的なお声かけを行うなど「心のバリアフリー」の取組を推進	継続実施【南海電鉄】	「心のバリアフリー」の取組を推進【南海電鉄】	年1回、現業職場にて教育を実施	継続実施【南海電鉄】	年1回、現業職場にて教育を実施	継続実施【南海電鉄】	
			社内でサービス介助士資格の推進、バッヂを装着【JR西日本】	継続実施【JR西日本】		資格取得の推進継続、取得者は胸元にバッヂの装着	継続実施【JR西日本】	資格取得の推進継続、取得者は胸元にバッヂの装着	継続実施【JR西日本】	
			交通事業者、障害者団体で実施する「声かけ・サポート」運動強化キャンペーンへの参画【泉北高速鉄道】	継続実施【泉北高速鉄道】		9/2～10/31までの間、ポスターやサイネージによる広報活動を実施		令和7年4月から南海電鉄に統合		
			交通事業者向けバリアフリー教育訓練プログラムを新規乗降サービス担当者に受講、集札・乗車券販売所にて、「耳マーク」を掲出し、聴覚障がい者の方には筆談対応の取組を推進【阪堺電気軌道】	継続実施予定【阪堺電気軌道】		教育プログラム受講はなし	集札・乗車券販売所にて、「耳マーク」を掲出し、聴覚障がい者の方には筆談対応の取組を推進【阪堺電気軌道】	集札・乗車券販売所にて、「耳マーク」を掲出し、聴覚障がい者の方には筆談対応の取組を推進【阪堺電気軌道】	継続実施予定【阪堺電気軌道】	
			車いすを使用した乗務員教習を実施【南海バス】	継続実施【南海バス】		適宜実施	継続実施【南海バス】	適宜実施	適宜実施	
			外部団体が実施する「交通サポートマネージャー研修」に参加【近鉄バス】	継続実施【近鉄バス】		3人参加	継続実施【近鉄バス】	未確定	継続実施	
			「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【市全域版】、【堺駅・堺東駅周辺地区版】及び【中百舌鳥地区版】を策定【堺市】	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【深井地区版、泉ヶ丘地区版、榎・美木多地区版、光明池地区版】の策定に着手【堺市】	【南海泉北線4駅周辺地区版】策定に向けて、バリアフリー化検討委員会を3回開催（令和6年8月、11月、令和7年2月）、まちあるき点検を実施（令和7年3月）	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【深井地区版、泉ヶ丘地区版、榎・美木多地区版、光明池地区版】を策定【堺市】	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【深井地区版、泉ヶ丘地区版、榎・美木多地区版、光明池地区版】を策定【堺市】	「堺市バリアフリー基本構想（改定版）」について【三国ヶ丘地区・JR堺市駅周辺地区】の策定に着手【堺市】		

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標4 安全性の向上	②心のバリアフリー、迷惑行為への対応		鉄道事業者において、駅構内、電車内での痴漢や駅係員や乗務員等への暴力等の迷惑行為対策のポスターを駅や車内に掲出するなど取組を進めており、行政と連携した迷惑行為への対応を検討・実施	迷惑行為への対応を継続実施【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	適宜ポスターやサインージによる広報のほか、鉄道警察隊と合同で訓練、警戒を実施	継続実施【南海電鉄】	適宜ポスターやサインージによる広報のほか、鉄道警察隊と合同で訓練、警戒を実施	継続実施【南海電鉄】	
				ポスターや車内放送等で実施【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	記載の通り実施	継続実施【JR西日本】	記載の通り実施	継続実施【JR西日本】	
				鉄道警察隊と合同でちかん追放キャンペーンを年3回実施し、駅構内巡回のほか、ポスターやサインージによる広報活動を実施【泉北高速鉄道】	継続実施【泉北高速鉄道】	4・9・12月の列車内安全活動強化期間中にポスターやサインージによる広報のほか、鉄道警察隊と合同で駅構内の合同警戒を実施		令和7年4月から南海電鉄に統合		
				S N Sからの情報発信、停留場に遠隔放送による啓発活動を実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	
				大阪府警察と列車内安全強化活動期間に啓発活動を実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	ちかん等性犯罪追放 4月17日～26日、9月4日～13日 暴力行為追放 12月3日～12月12日	継続実施【阪堺電気軌道】	ちかん等性犯罪追放 4月15日～5月2日、10月21日～30日 暴力行為追放 12月3日～12月12日	継続実施【阪堺電気軌道】	
				市HPによる啓発、警察へ巡回強化を依頼【堺市】	継続実施【堺市】	R6.12巡回強化依頼	継続実施【堺市】	R7.12巡回強化依頼	継続実施【堺市】	
				堺市内の小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校を対象に、専門知識をもつ講師を派遣し、デートDV・性暴力、また中学生以上を対象に痴漢被害対策の予防啓発セミナーを実施【堺市】	継続実施【堺市】		継続実施【堺市】			
目標4 安全性の向上	③鉄軌道施設の更新・安全対策の実施	輸送の安全を確保するため、老朽化した施設の更新、駅のホームにおける可動式ホーム柵やホーム安全スクリーンの設置を進める	中百舌鳥駅4番線にホームドアを整備【南海電鉄】	中百舌鳥駅3番線にホームドアを整備予定【南海電鉄】	令和7年3月に可動式ホーム柵設置済み	中百舌鳥駅1番線設置のホーム柵製作予定【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	中百舌鳥1番線可動式ホーム柵設置 中百舌鳥2番線可動式ホーム柵製作		
			中百舌鳥駅4番線の可動式ホーム柵整備費を、国・堺市と協調し補助【大阪府】	中百舌鳥駅3番線の可動式ホーム柵整備費を、国・堺市と協調し補助【大阪府】	中百舌鳥駅3番線の可動式ホーム柵整備費を、国・堺市と協調し補助【大阪府】	中百舌鳥駅1,2番線の可動式ホーム柵整備費を、国・堺市と協調し補助【大阪府】	中百舌鳥駅1,2番線の可動式ホーム柵整備費を、国・堺市と協調し補助【大阪府】	未定		
			中百舌鳥駅4番ホームの可動式ホーム柵への補助を実施【堺市】	中百舌鳥駅3番ホームの可動式ホーム柵への補助を実施【堺市】	中百舌鳥駅3番ホームの可動式ホーム柵への補助を実施	中百舌鳥駅1番ホームの可動式ホーム柵への補助を実施【堺市】	補助実施予定	可動式ホーム柵への補助を継続実施【堺市】		
			ホーム安全スクリーンを鳳駅1～5番線において使用開始【JR西日本】	ホーム安全スクリーンを堺市駅、三国ヶ丘駅において設置【JR西日本】	設置済み					
			阪堺線のレール・枕木更新、車両検査等を実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	石津北～石津間上り線 レール更換 寺地町～御陵前間上下線 マクラギ更換 車両定期検査6両	継続実施【阪堺電気軌道】	宿院～寺地町間上下線 マクラギ更換 車両定期検査5両	継続実施【阪堺電気軌道】		
			阪堺電気軌道線のレール・マクラギ更新、車両検査等に対する補助を実施（再掲）【堺市】	継続実施【堺市】	20,696千円	継続実施【堺市】	事業実施中	継続実施		
			鉄道高架橋の耐震化を図る	高架橋柱11本の耐震補強を実施【南海電鉄】	高架橋柱5本の耐震補強を実施【南海電鉄】	高架橋柱5本の耐震補強を実施	高架橋柱18本の耐震補強を実施予定【南海線・南海高野線】 高架橋柱8本の耐震補強を実施予定【泉北線】	高架橋柱18本の耐震補強を実施【南海線】 高架橋柱8本の耐震補強を実施【泉北線】	高架橋柱4本の耐震補強を実施予定【南海線】 高架橋柱の耐震補強を実施予定（本数未定）【泉北線】	
				定期的に点検整備【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	定期的な点検の実施	継続実施【JR西日本】	定期的な点検の実施	継続実施【JR西日本】	
							広域緊急交通路と交差並走する高架橋の耐震補助を実施予定【堺市】	補助実施予定	継続実施【堺市】	
							南海泉北線の鉄道耐震事業費を、国・堺市と協調し補助【大阪府】	南海泉北線の鉄道耐震事業費を、国・堺市と協調し補助【大阪府】	未定	
目標4 安全性の向上	④連続立体交差化による踏切解消	連続立体交差事業による鉄道の高架化により踏切事故を解消し、鉄道や路線バス等の安全性の向上を図る	南海本線連続立体交差事業の推進【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】			
			南海高野線連続立体交差事業の推進【堺市・南海電鉄】		南海本線： 仮線区間における仮下り線への切替工事、及び別線区間における高架の基礎・橋脚工事を実施 ○浜寺公園森駅仮上り線切替（高石接続部）：令和6年7月26日 ○諏訪ノ森駅仮下り線切替：令和6年11月16日 高野線： 用地測量、支障物件調査、鉄道調査設計、鉄道準備工事を実施	南海本線： 仮線区間における仮下り線への切替工事、及び別線区間における高架工事を実施 ○浜寺公園駅付近仮下り線切替（高石接続部）：令和7年7月26日 高野線： 用地測量、支障物件調査、鉄道調査設計、鉄道準備工事を実施	継続実施【堺市・南海電鉄】 継続実施【堺市・南海電鉄】			

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標4 安全性の向上	⑤災害時の対応	-	災害時の緊急輸送等に対応できるよう、関係者間における人的・物的支援の協力について体制を構築 大規模な事故や災害が発生した際には、事業継続計画（BCP）に基づき、負傷者の救助、利用者の避難誘導、損害箇所の復旧作業を実施	異常事態発生時における、自治体緊急連絡窓口の確認【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	継続実施【堺市・南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	
				危機管理室へ災害時等の計画運休などの共有【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	必要に応じて情報共有を実施	継続実施【JR西日本】	必要に応じて情報共有を実施	継続実施【JR西日本】	
				踏切道改良促進法における、災害時の踏切道を解放するまでの手順を定めた地方踏切道災害時管理方法に基づき情報伝達訓練を実施 堺市内優先開放踏切数：2箇所【大阪府】	継続実施【大阪府】	踏切道改良促進法における、災害時の踏切道を解放するまでの手順を定めた地方踏切道災害時管理方法に基づき情報伝達訓練を9月と11月に実施 堺市内優先開放踏切数：2箇所【大阪府】	継続実施【大阪府】	踏切道改良促進法における、災害時の踏切道を解放するまでの手順を定めた地方踏切道災害時管理方法に基づき情報伝達訓練を11月に実施。 ※1月にも実施予定。 堺市内優先開放踏切数：2箇所【大阪府】	継続実施	
				一般社団法人大阪バス協会との協定の実行性確保のため、年度初めに連絡先と担当者の確認【堺市】	継続実施【堺市】	一般社団法人大阪バス協会との協定の実行性確保のため、年度初めに連絡先と担当者の確認	引き続き協定締結先との連携強化に努める【堺市】	一般社団法人大阪バス協会との協定の実行性確保のため、年度初めに連絡先と担当者の確認	引き続き協定締結先との連携強化に努める	
				事故復旧訓練の実施。異常事態発生時における自治体緊急連絡窓口の確認【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	2024年11月12日（火）事故復旧総合訓練実施（南海線 羽倉崎車庫） 【第1部】 自走不能車両からの避難誘導訓練 【第2部】 車両及び損傷設備の復旧訓練	継続実施【南海電鉄】	2025年10月30日（木）事故復旧総合訓練実施（泉北線 光明池車庫） 【第1部】 避難誘導訓練 【第2部】 設備復旧訓練	継続実施【南海電鉄】	
				帰宅困難者に対して状況により指定管理者による管理運営施設等の提供等相互に協力連携強化【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	記載の通り連携中	継続実施【JR西日本】	記載の通り連携中	継続実施【JR西日本】	
				光明池車庫における鉄道事故総合復旧訓練により救助、誘導、復旧を訓練。その他BCPIに基づく災害模擬訓練を実施【泉北高速鉄道】	総合事故復旧訓練を実施【泉北高速鉄道】	2024年11月21日（木）総合事故復旧訓練実施 負傷者の救護・乗客誘導の訓練、技術部各課（工務課・電気課・車両課）の設備復旧訓練		令和7年4月から南海電鉄に統合		
災害発生を想定した異常時訓練を実施【阪堺電気軌道】	継続実施【阪堺電気軌道】	9月24日総合異常時訓練実施	継続実施【阪堺電気軌道】	9月30日総合異常時訓練実施	継続実施予定【阪堺電気軌道】					
堺市地域防災計画に基づき各関係機関が行う復旧作業の確認を実施【堺市】	継続実施【堺市】	堺市地域防災計画に基づき各関係機関が行う復旧作業の確認を実施	引き続き堺市地域防災計画に基づき各関係機関との連携強化に努める【堺市】	堺市地域防災計画に基づき各関係機関が行う復旧作業の確認を実施	引き続き協定締結先との連携強化に努める					
目標5 環境負荷の低減	①自動車利用からの転換	-	主に臨海部に立地する企業における通勤・来訪手段について、企業等と協力し、自動車からバス（路線バス・企業送迎バス等）への転換に係る利用啓発、バスの走行環境の改善や機能強化	堺都心部～臨海部（匠町地域）の企業を中心とした通勤・来訪手段の拡充【南海バス】	継続実施【南海バス】	前年度より継続実施	継続実施【南海バス】	前年度より継続実施	匠町の需要状況に合わせたダイヤ改正を検討	
				混雑している石津バスターミナルの利用環境改善に向けて、利用企業等や関係部署と調整【堺市】	利用企業等によるバスターミナル増設を支援（令和6年度末に新バスターミナル整備完了）【堺市】	石津バスターミナル繁忙時間（6:30-8:30） 現行バスターミナル：118台	・新バスターミナルの運行開始により、利用可能台数が拡充され、バスターミナル内の混雑など利用環境が改善。	石津バスターミナル繁忙時間（6:30-8:30） 現行バスターミナル：95台 新バスターミナル：28台	継続実施	
	マイカー利用を減らし、公共交通の利用を促すため、南海バスでは環境定期券（大人通勤定期券の利用者と同居家族が1人1乗車につき大人100円（小児50円）で利用できる制度）を導入	環境定期券（大人通勤定期券の利用者と同居家族が1人1乗車につき大人100円（小児50円）で利用できる制度）を導入	前年度より継続実施	継続実施【南海バス】	前年度より継続実施	前年度より継続実施予定				
②環境配慮型車両の導入拡大	-	交通の脱炭素化を図るため、環境配慮型車両の導入を推進	新型車両の導入【泉北高速鉄道】				2025年4月から南海電鉄に統合			

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値		
目標5 環境負荷の低減	③公共交通と多様なモビリティとの連携		シェアサイクルや次世代モビリティ等の多様なモビリティと公共交通との連携を図ることにより、移動の利便性向上をめざす	西日本エリア内順次拡大【JR西日本】	継続実施【JR西日本】	記載の通り目指す	継続実施【JR西日本】	記載の通り目指す	継続実施【JR西日本】	
				公道にて自動追従型の次世代モビリティを活用したツアー形式の実証実験を実施 また、SMI都心ライン等推進協議会において、次世代モビリティの活用について検討【堺市】	次世代モビリティの導入の方向性を示す「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を策定予定【堺市】	次世代モビリティの導入の方向性を示す「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画（案）」を8月に作成【堺市】	民間事業者と連携し、次世代モビリティの実証実験実施に向け検討【堺市】	「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を5月に策定。 導入計画に基づく実証実験を実施すべく、地元調整を実施中。	関係機関等と協議・調整し、シェアサイクル及び次世代モビリティポートを設置し、公共交通の利便性向上に向けた実証実験を実施予定。	
				第2弾となるAIオンデマンドバスの実証事業を泉北ニュータウン地域の50か所に停留所を設置して実施【南海電鉄・南海バス・堺市】	第3弾のAIオンデマンドバスの実証事業を第2弾から期間・エリアを拡充して実施（停留所81か所）【南海電鉄・南海バス・堺市】	140日間で5,692人の利用があり、自家用車からの転移がアンケート結果から7.9%見られるなど、環境負荷の低減に寄与した。	第3弾（後期）のAIオンデマンドバスの実証事業は実施せず、実装化に向けた協議を行う。 【南海電鉄・南海バス・堺市】	実装化の可能性を検討すべく外部コンサル会社を交えて、協議を計5回開催（全6回予定）。年度内を目途に新たなスキーム及び条件での実装化の可能性を検討する。 【南海電鉄・南海バス・堺市】	新たなスキームでの実装化の可能性を検討する。	
						対象エリアにおいてワンボックス車両による小回りのきく輸送サービスを提供することで住民の移動課題の解決や移動利便の向上、第1弾・第2弾の結果を踏まえ、目的地となるバスストップの増設等による利用ニーズの検証や協賛金獲得を含めた事業性を調査 【実施期間】R6.10～R7.2 【利用数】5,962回		第3弾（後期）のAIオンデマンドバスの実証事業は実施せず、実装化に向けた協議を行う。 【南海電鉄・南海バス・堺市】	引き続き、新たなスキーム及び条件での実装化の可能性について協議を行っていく予定【南海電鉄・南海バス・堺市】	
					特定小型原動機付自転車「電動サイクル」のシェアリング実証事業【堺市・OpenStreet（株）】		継続実施【堺市・OpenStreet（株）】	・電動サイクル貸出ステーション21か所、貸出車両20台 ・交通ルールや安全利用に関する周知や普及啓発を実施 ※令和7年12月1日より実証事業を再開		
					モビリティハブ拠点「泉北ぶらっと」の実証事業【堺市】	泉北ニュータウン地域の居住地、商業施設で目的地となる場所、駅付近の3か所（ももポート・アクロスモール泉北・泉ヶ丘駅前UR竹城台）にモビリティハブを設置。	継続実施【堺市】	電動サイクル、シェアサイクルの常設	電動サイクル、シェアサイクルは継続して実施予定	
	歩行領域モビリティ「COMOVE」のシェアリング実証事業【堺市・OpenStreet（株）・大阪府住宅供給公社】	大阪府住宅供給公社と連携し、集合住宅などでの利用を見据え、令和5年4月改正道路交通法の施行により新設された車両区分「移動用小型車」に分類される歩行領域モビリティ「COMOVE（コモビ）」を18歳以上の方に無料で貸出を行う事業を実施 【実施期間】R6.11～R7.3 【貸出件数】5件								
	《シェアサイクル》シェアサイクルポート未設置駅周辺に新たに設置。また、既設のシェアサイクルポートのシェアサイクルラック台数を拡充【堺市】	《シェアサイクル》駅周辺の視認性の高い場所や阪堺電車停留場付近にシェアサイクルポートを設置【堺市】	シェアサイクルポートはR6年3月末時点では165か所だったがR7年3月末時点で239か所となっている。駅周辺の設置例としてはJR鳳駅・JR堺市駅に設置した。また、阪堺電車停留所付近へは綾ノ町電停前・大和川停留所付近に設置した。	《シェアサイクル》利用頻度の高い地域や公共交通の結節点にシェアサイクルポートを拡充設置【堺市】	シェアサイクルポートはR7年3月末時点では239か所だったがR7年10月末時点で284か所となっている。設置例としては、利用データを分析し、三国ヶ丘駅周辺や堺駅周辺にシェアサイクルポートを設置した。	事業者と連携しながらシェアサイクルの利用データの分析を行い、シェアサイクルポートの新規設置や拡充を行う。				

目標	取組	内容	説明	令和5年度の取組		令和6年度の取組		令和7年度の取組（予定を含む）		令和8年度の取組予定	
				取組概要	取組概要	実績値	取組概要	実績値			
目標6 新たな技術やサービスの活用による利便性の向上	①新たな技術を活用した利便性・快適性の向上	-	堺都心部等の魅力向上に向け、新たな技術（自動運転技術等）の活用による便利・快適な移動環境の実現を図る	SMI都心ライン等推進協議会において、自動運転技術等を導入する車両等について検討【堺市】	「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を策定予定【堺市】	「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画（案）」を8月に作成【堺市】	導入計画に基づき鉄道のバリアフリー基準に準じた乗降をめざす正着技術の実証実験を実施【堺市】	「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を5月に策定。磁気マーカによる正着精度の向上、仮設プラットフォームによるバス乗降口の歩道の段差を解消した実証実験を1月13日から実施予定。	大型車両での正着実証実験を実施予定。		
	②新たな交通手段の導入検討	-	地域に密着した交通サービスについて、AIオンデマンドバスの実証運行を行うなど、導入に向けて検討（泉北ニュータウン地域におけるAIオンデマンド実証実験）	第2弾となるAIオンデマンドバスの実証事業を泉北ニュータウン地域の50か所に停留所を設置して実施【南海電鉄・南海バス・堺市】	第3弾のAIオンデマンドバスの実証事業を第2弾から期間・エリアを拡充して実施（停留所81か所）【南海電鉄・南海バス・堺市】	140日間で5,692人の利用があった。エリアを拡大したことで、通院利用に加え、買い物・外食等の利用が増加するなど、利用者層・利用シーンが多様化した。	第3弾（後期）のAIオンデマンドバスの実証事業は実施せず、実装化に向けた協議を行う。【南海電鉄・南海バス・堺市】	実装化の可能性を検討すべく外部コンサル会社を交えて、協議を計5回開催（全6回予定）。年度内を目途に新たなスキーム及び条件での実装化の可能性を検討する。【南海電鉄・南海バス・堺市】	新たなスキームでの実装化の可能性を検討する。		
				泉北ニュータウン地域にて、堺市が交通事業者と行うAIオンデマンド実証実験について、「AIオンデマンド交通モデル事業費補助金」にて補助を実施【大阪府】	泉北ニュータウン地域におけるAIオンデマンドバスの実装に向けた検討の支援【大阪府】	令和6年10月1日から令和7年2月28日までAIオンデマンドバスを運行【堺市】	継続実施【大阪府】	今後の取組の充実に向けた検討に関する助言等の支援を実施（市は新たなスキーム及び条件での実装化の可能性について検討）	堺市の求めに応じ、引き続き今後の可能性検討に関して助言等にて支援を実施する。		
					歩行領域モビリティ「COMOVE」のシェアリング実証事業【堺市・OpenStreet（株）・大阪府住宅供給公社】	大阪府住宅供給公社と連携し、集合住宅などでの利用を見据え、令和5年4月改正道路交通法の施行により新設された車両区分「移動用小型車」に分類される歩行領域モビリティ「COMOVE（コモビ）」を18歳以上の方に無料で貸出を行う事業を実施【実施期間】R6.11～R7.3【貸出件数】5件				第3弾（後期）のAIオンデマンドバスの実証事業は実施せず、実装化に向けた協議を行う。【南海電鉄・南海バス・堺市】 第1回：8月4日（月） 第2回：8月29日（金） 第3回：9月30日（火） 第4回：10月30日（木） 第5回：11月18日（火） 第6回：12月25日（木） 予定	引き続き、新たなスキーム及び条件での実装化の可能性について協議を行っていく予定【南海電鉄・南海バス・堺市】
				次世代モビリティ等の新たな交通手段の導入について、実証実験や検証を行い、段階的な導入を目指す（SMIプロジェクト等）	公道にて自動追従型の次世代モビリティを活用したツアー形式の実証実験を実施。また、SMI都心ライン等推進協議会において、次世代モビリティの活用について検討【堺市】	次世代モビリティの導入の方向性を示す「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を策定予定【堺市】	次世代モビリティの導入の方向性を示す「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画（案）」を8月に作成【堺市】	民間事業者と連携し、次世代モビリティの実証実験実施に向け検討【堺市】	「SMI都心ライン及び関連取組に関する導入計画」を5月に策定。導入計画に基づく実証実験を実施すべく、地元調整を実施中。	関係機関等と協議・調整し、シェアサイクル及び次世代モビリティポートを設置し、公共交通の利便性向上に向けた実証実験を実施予定。	
	③MaaSの普及促進	-	乗換経路検索、電子チケットサービス、レジャー・宿泊施設・モデルコース等の観光関連情報に加え、駅構内図や列車走行位置情報などを提供するMaaSの普及促進を図る	関西MaaSアプリ等、効果が期待できる既存ツールの有効活用や連携による住民や観光客の利便性を向上【南海電鉄】	継続実施【南海電鉄】	KANSAI MaaSにて万博シャトルバス堺便の予約販売及び多言語対応を開始。モデルコース等で堺市の観光情報を提供。	継続実施【南海電鉄】	KANSAI MaaSにて万博シャトルバス堺便の予約販売及び多言語対応を開始。モデルコース等で堺市の観光情報の提供を実施。同システムを利用した区間限定のフリー乗車券を発売。	継続実施検討【南海電鉄】		
				（ICOCA で GO）大阪・堺おでかけバスをKANSAI MaaSアプリから発売【JR西日本・南海バス・阪堺電気軌道】 SMI都心ラインの実現に向けSMI都心ライン等推進協議会を設置し、導入計画の作成に着手【堺市】	SMI美原ラインの実証実験において、既存のデジタルチケットサービスの普及促進を実施予定【堺市】	社外秘のため記載なし	堺おでかけフリーバスを発売【JR西日本・南海バス・阪堺電気軌道】	未確定	未定		
	目標7 多様な関係者の連携・協働	国・府・他市との連携	大阪狭山市など隣接市と連携し、公共交通ネットワークの充実に係る国等の補助事業を活用した支援等について、連携した	市町村や交通事業者との意見交換会を開催し、先進事例の紹介や市町村間の意見交換等を実施【大阪府】	継続実施【大阪府】	市町村や交通事業者との意見交換会を開催し、先進事例の紹介や市町村間の意見交換等を年3回実施。【大阪府】	継続実施【大阪府】	市町村や交通事業者との意見交換会を開催し、先進事例の紹介や市町村間の意見交換等を2回実施済み。1月前半にも実施予定。【大阪府】	継続実施予定		
				公共交通の利用啓発・利用促進	バスマップ等の提供、バスの乗り方教室、スマホアプリの使い方講座、生涯まちづくり講座の実施など様々な取組により、公共交通の利用促進を図る	幼稚園や学校への出前授業マナー教室の開催【JR西日本】	小学校での出前授業や支援学校への協力	継続実施【JR西日本】	小学校での出前授業や支援学校への協力	継続実施【JR西日本】	
			-	-	ウェブサイトによる情報発信、イベントなどと連携した啓発活動、大阪南部地域の魅力を再発見してもらえるようなモデルルートを作成し、府HPにて公表するとともに、イベントや鉄道事業者と連携し、ビラの配架等を実施【大阪府】	継続実施【大阪府】	堺市内で実施されたイベントにて、モデルルートのチラシ配布を実施。	継続実施【大阪府】	堺市内で実施されたイベントにて、バス利用促進クリアファイルを配布。	継続実施予定	
みはら区民まつりにおいてバスの乗車体験を実施【南海バス・堺市】					継続実施【南海バス・堺市】	前年度より継続実施	継続実施【南海バス・堺市】	前年度より継続実施	前年度より継続実施予定		
市ホームページによるバスマップの提供 生涯学習まちづくり出前講座に「公共交通の現状や取組について」の講座を開設し、申込があった団体等に対し講座を実施【堺市】					継続実施【堺市】	市ホームページによるバスマップの提供	継続実施【堺市】	・市ホームページによるバスマップの提供 ・R7.6生涯学習まちづくり出前講座の実施	継続実施【堺市】		
市民等との協働による公共交通の活性化		-	市民等の寄附による公共交通活性化促進基金を活用し、車両や駅舎の整備等、旅客施設や車両の利便性の向上を図る	堺市のクラウドファンディング型ふるさと納税を活用した堺トラム（紫おん）の再塗装を実施【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線石津停留場の美装化を実施【阪堺電気軌道・堺市】	2,250千円 公共交通活性化促進基金を充当	継続実施【堺市】	事業実施中	継続実施		
						阪堺電気軌道線石津停留場の美装化を実施【阪堺電気軌道・堺市】		阪堺電気軌道線船尾停留場の美装化を実施【阪堺電気軌道・堺市】	阪堺電気軌道線船尾停留場の美装化を実施予定【阪堺電気軌道・堺市】		